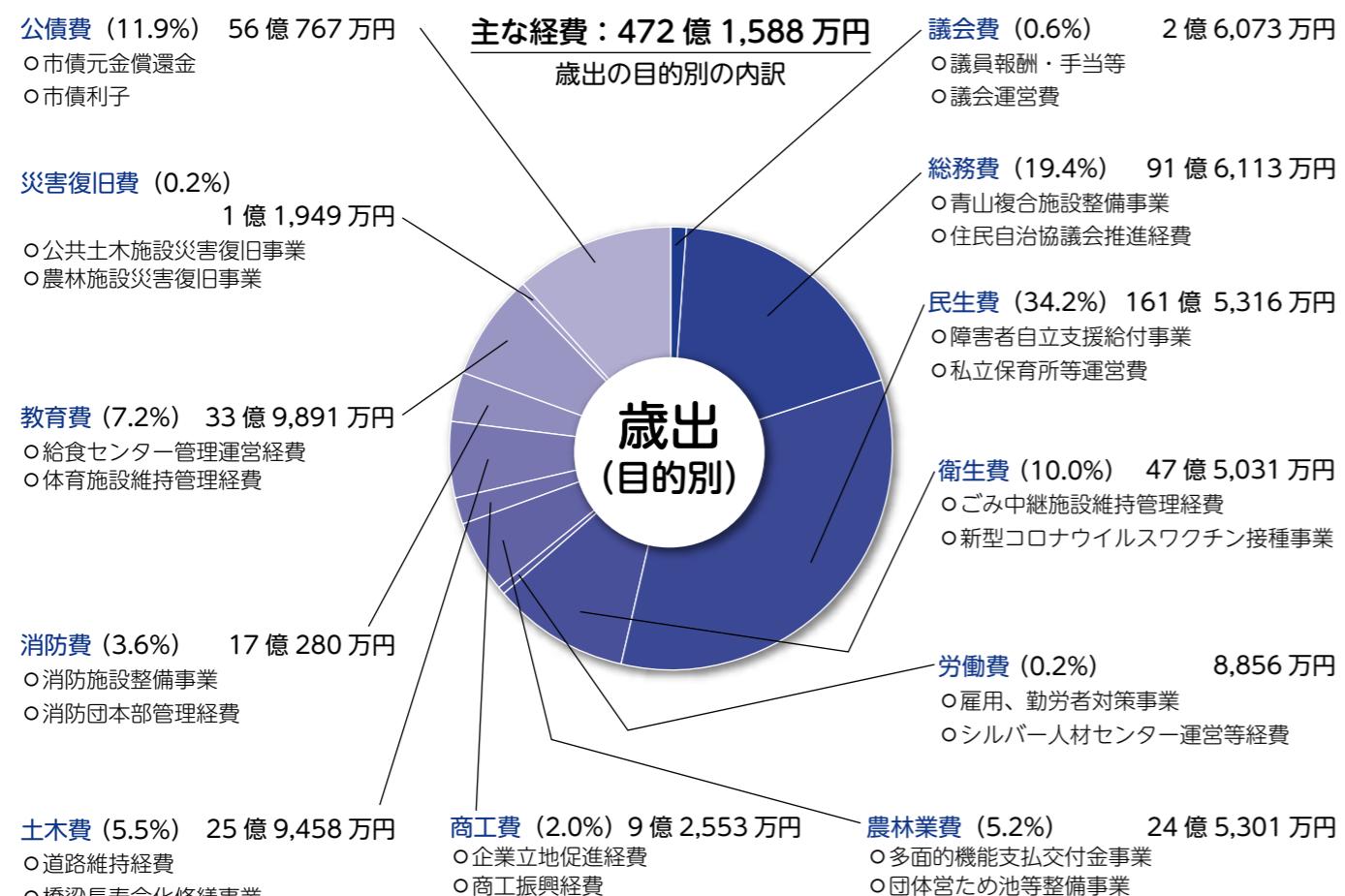


状況算

令和3年度の



市有財産の状況

区分	土地	建物	主な施設
行政財産	公用財産	102,002m ²	31,587m ² 庁舎、消防施設など
	公共用財産	3,804,221m ²	457,740m ² 学校、図書館、公営住宅、公園など
普通財産		2,843,343m ²	26,854m ² 上記以外 (山林など)
合 計		6,749,566m ²	516,181m ²

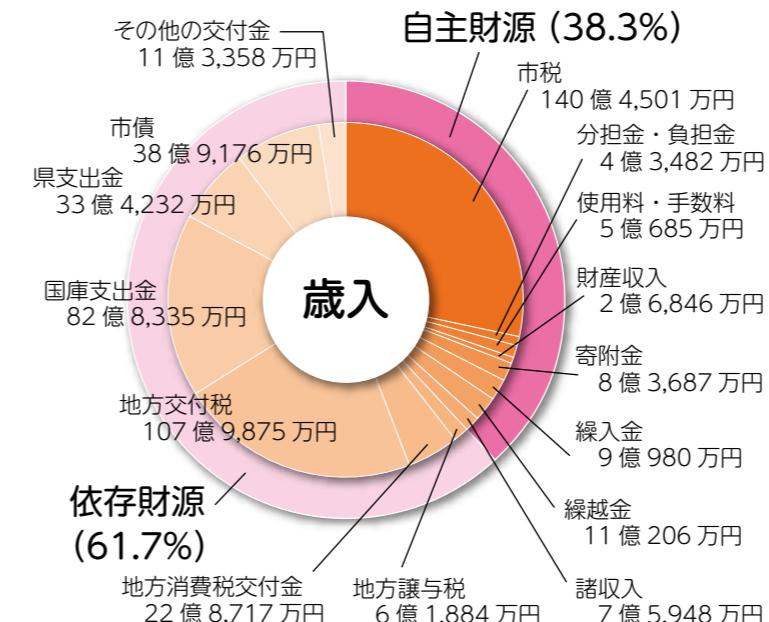
特別会計 (公営企業会計を除く)

市には、国民保健事業など6つの特別会計と2つの財産区会計があります。
特別会計全体の基金残高は約17億円で前年度と比べると約3億円の増、市債残高は約300万円で前年度と比べると約500万円の減となります。

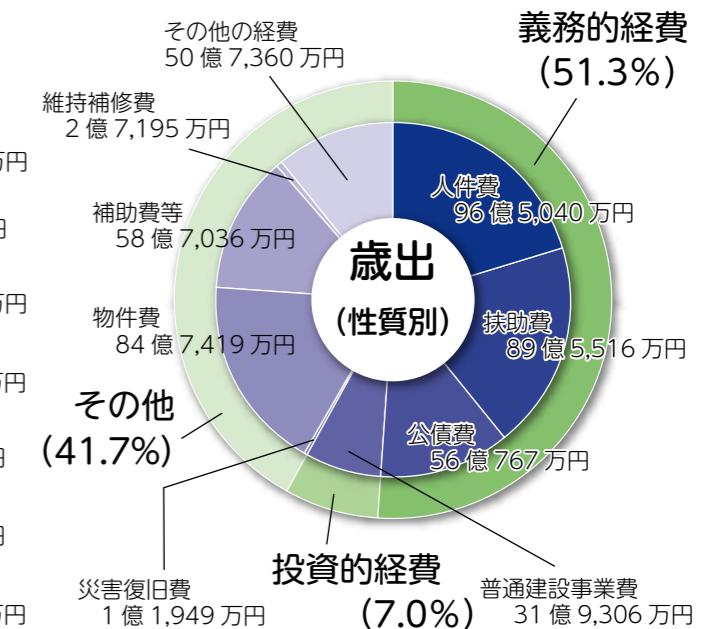
会計名	歳入額	歳出額	差引額	基 金	市 債
国民健康保険事業	89億2,651万円	90億5,293万円	▲1億2,642万円	7,332万円	191万円
住宅新築資金等貸付	2,507万円	5,344万円	▲2,837万円	11万円	142万円
駐車場事業	3,466万円	3,466万円	0万円	—	—
介護保険事業	107億7,001万円	104億4,945万円	3億2,056万円	11億8,713万円	—
サービスエリア	796万円	746万円	50万円	6,631万円	—
後期高齢者医療	12億7,830万円	12億5,800万円	2,030万円	—	—
島ヶ原財産区	3,169万円	2,953万円	216万円	2億6,965万円	—
大山田財産区	1,383万円	1,276万円	107万円	1億1,985万円	—
合 計	210億8,803万円	208億9,823万円	1億8,980万円	17億1,637万円	333万円

一般会計

歳入: 492 億 1,912 万円

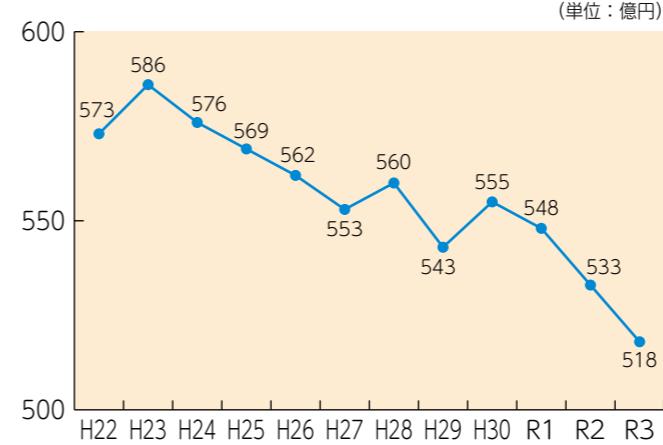


歳出: 472 億 1,588 万円



市債残高: 518 億円

いわゆる市の借金で、市民1人あたり約36万円です。
(単位: 億円)



基金残高: 166 億円

いわゆる市の貯金で、市民1人あたり約19万円です。
(単位: 億円)



財政の早期健全化・再生に関する指標

(財政健全化法に基づく指標)

健全化判断比率は、地方公共団体の赤字の大きさ（実質赤字比率、連結実質赤字比率）や借金返済額の大きさ（実質公債費比率）、将来に負担が見込まれる実質的な負債の大きさ（将来負担比率）を指標化したもので、実質公債費比率は、昨年度より改善しており、将来負担比率も、市債償還が進んだことなどにより昨年度数値を下回っています。



すべての指標において早期健全化基準・財政再生基準を下回っており、健全な財政状況を維持していると言えます。

水道事業

■給水状況

	令和3年度	令和2年度からの増減
給水人口（人）	87,334	▲1,458
給水戸数（戸）	40,065	▲430
年間総配水量 A（m³）	13,787,704	▲157,899
年間総有収水量 B（m³）	11,464,701	▲92,813
有収率 B/A（%）	83.2	0.3

■市債残高 113億5,466万円

■水道事業の決算（消費税・地方消費税を含む）

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差引
水道事業収益	34億4,061万円	34億2,229万円	—	増減額 ▲1,832万円
水道事業費用	31億4,193万円	30億2,832万円	4万円	不用額 1億1,357万円
資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差引
資本的収入	7億1,758万円	6億9,455万円	—	増減額 ▲2,303万円
資本的支出	20億3,862万円	18億6,370万円	4,317万円	不用額 1億3,175万円

下水道事業

■処理状況

	令和3年度	令和2年度からの増減
行政区域内人口 A（人）	87,794	▲1,468
処理区域内人口 B（人）	33,818	▲626
処理区域内水洗化人口 C（人）	28,977	▲238
普及率 B/A（%）	38.5	▲0.1
水洗化率 C/B（%）	85.7	0.9
年間有収水量（m³）*	3,896,721	31,184

*使用料徴収の対象となった汚水量

■市債残高 130億6,572万円

■下水道事業の決算（消費税・地方消費税を含む）

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差引
下水道事業収益	26億371万円	25億9,567万円	—	増減額 ▲804万円
下水道事業費用	23億9,332万円	22億2,442万円	—	不用額 1億6,890万円
資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差引
資本的収入	6億1,415万円	6億111万円	—	増減額 ▲1,304万円
資本的支出	13億4,516万円	12億4,464万円	1,733万円	不用額 8,319万円

【問い合わせ】 上下水道部経営企画課 ☎ 24-0001 FAX 24-0006

病院事業

■利用状況

	令和3年度	1日平均(※)
外来患者数（人）	74,788	309
入院患者数（人）	62,163	170

※外来患者1日平均人数は、外来患者数を年間診療日数の242日で割っています。

■市債残高 17億6,013万円

■病院事業の決算（消費税・地方消費税を含む）

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差引
病院事業収益	51億2,980万円	51億3,431万円	—	増減額 451万円
病院事業費用	48億3,347万円	46億6,124万円	—	不用額 1億7,223万円
資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差引
資本的収入	4億2,985万円	3億9,594万円	—	増減額 ▲3,391万円
資本的支出	5億4,209万円	5億908万円	2,497万円	不用額 804万円

【問い合わせ】 上野総合市民病院病院総務課 ☎ 24-1111 FAX 24-1565

事業概要

スケルトン支援システム、医薬品在庫管理・発注システム、検体検査システム、移動型汎用リードン製手術台一式などの購入や、老朽化した西館吸収式冷温水発生機改修工事、手術室自動扉改修工事などの施設改修を実施しました。経営状況は、昨年に引き続き経営の効率化を図りました。今後も医療サービスの向上と良質で高い度な医療の提供、福祉の増進に努めるとともに、運営の効率化を図りながら、経営改善を更に進めます。